

平成25年8月8日
福島県放射線監視室

福島第一原子力発電所周辺海域における強化モニタリングの結果について
(平成25年度7月分の海水の放射性セシウム等)

(調査結果の概要)

県が、福島第一原子力発電所周辺海域(6地点)で採取した「海水」について、ガンマ線放出核種濃度を測定した結果、放射性セシウム(134+137)の濃度は、1リットル当たり、不検出～0.277ベクレルでした。

- 1 試料採取 平成25年7月31日(水)
- 2 測定結果

	採取地点名	放射性セシウム濃度(Bq/L) (セシウム134+137)	
		今回(7月31日)	前回(6月27日)
1	第一(発)南放水口付近	不検出	0.90
2	〃 北放水口付近	0.277	7.4
3	〃 取水口付近	不検出	
4	〃 沖合2km	0.058	
5	夫沢・熊川沖2km	不検出	
6	前田川沖2km	不検出	

※その他のガンマ線放出核種は検出されませんでした。
また、核種ごとの結果については別紙のとおりです。

- 3 今後の予定

測定結果は順次公表します。公表までの日数は概ね次のとおりです。

- | | |
|-------------|-------------|
| ①トリチウム | 試料採取から2～3週間 |
| ②全ベータ放射能 | 〃 2週間 |
| ③放射性ストロンチウム | 〃 5～6週間 |
| ④プルトニウム | 〃 5～6週間 |

原子力発電所周辺モニタリング結果(平成25年度7月分 海水)

平成25年8月8日 福島県放射線監視室

(1) 海水 単位：ベクレル/リットル

	核種	採取日	福島第一原子力発電所				参考(過去の測定値の範囲)					
			南放水口付近	北放水口付近	取水口付近	沖合2km						
今回	セシウム-134	H25.7.31	不検出 (0.062未満)	H25.7.31	0.097	不検出 (0.053未満)	不検出 (0.067未満)	夫沢・熊川沖 2km (大熊町)	前田川沖2km (双葉町)	事故後 (公共用水域 ※1) 平成24年度	事故後 (第一発電所-北放水口 ※2) 平成25年4月～7月	事故前 (発電所周辺 ※3) 平成13～22年度
	セシウム-137	H25.7.31	不検出 (0.056未満)	H25.7.31	0.18	不検出 (0.053未満)	不検出 (0.046未満)	不検出 (0.058)	不検出 (0.055未満)	不検出 (1未満)	不検出 (1未満)	不検出 ～ 0.003
	核種	採取日	H25.6.27	H25.6.27	H25.6.27							
前回	セシウム-134		0.31		2.4							
	セシウム-137		0.59		5.0							

試料採取機関：福島県原子力センター

分析測定機関：福島県原子力センター

※1 「福島県内の公共用水域における放射性物質モニタリングの測定結果」(環境省)
ただし、トリチウムについては「河川水等の環境放射線モニタリング(トリチウム)調査結果」(福島県)

※2 「福島第一原子力発電所近傍の海水の放射能濃度(東京電力測定データ)」(原子力規制庁)

※3 「平成23年度 原子力発電所周辺環境放射線測定結果報告書」(福島県測定分)

(参考) 告示濃度限度 セシウム-134: 60Bq/L、セシウム-137: 90Bq/L

試料採取地点に関する情報（海水）

福島県放射線監視室

調査日：平成25年7月31日（水）

調査機関：福島県原子力センター

	地点名	北緯, 東経（世界測地系）	水深 (m)	採取時刻	気温 (°C)	水温 (°C)
①	福島第一（発）南放水口付近	N37° 25′ 07″ , E141° 02′ 07	3	10:10~	23.8	22.0
②	“ 北放水口付近	N37° 25′ 51″ , E141° 02′ 07	5	10:44~	24.0	22.0
③	“ 取水口付近	N37° 25′ 27″ , E141° 02′ 30	10	10:30~	24.2	22.0
④	“ 沖合2km	N37° 25′ 27″ , E141° 03′ 26	8	11:53~	23.4	22.0
⑤	夫沢・熊川沖2km(大熊町)	N37° 23′ 07″ , E141° 03′ 26	18	9:40~	23.1	22.0
⑥	前田川沖2km(双葉町)	N37° 27′ 28″ , E141° 03′ 32	14	11:05~	23.0	22.3

※水深は採取地点における海底までの深さ。なお、試料を採取した深さは表層から約0.5m。

